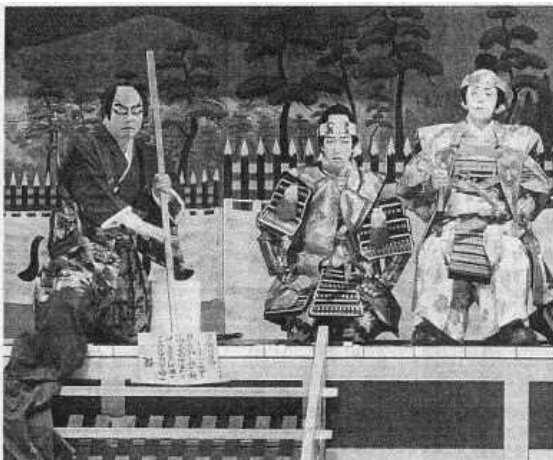


# 2012.6.26高橋壮一さんより熊谷歌舞伎の公演の情報

H24.6.25河北新報



「一谷嫩軍記」の見せ場で熱演する「熊谷歌舞伎の会」の役者

徳平合戦の武将、熊谷が、東日本大震災の支援を結んだ。埼玉西熊谷の連を通過した歴史的な縁の形で確かな絆となって、市の「熊谷歌舞伎の会」

## 華やかな舞台夢のよう 埼玉の団体、震災支援公演

「一谷嫩軍記」の見せ場で熱演する「熊谷歌舞伎の会」の役者

清目は武士の悲哀や命の運命を描いた「一谷嫩軍記（いちのたにふたはぐんき）」。

熊谷市員が開祖とまつる直実の武蔵にまつくし物で、子孫の直実が鎌倉時代に移り住んだ気仙沼で上演しようとして、両市の市民有志が実行委員会を組織し結束して取り組んだ。

開会行事で熊谷八坂神社（熊谷市）の西園行平宮司が新語を奏上し、公演の意義や両市の絆を紹介し、郷土芸能を披露し合った後、「一谷嫩軍記」2幕のうち熊谷歌舞伎協会が、最大の見せ場「熊谷陣屋の場」を演じた。

人が24日、熊谷の地の気仙沼市を訪問し、市民会館で初め入演した。

（下欄に関連記事）

それに身代を差し出し、すといつライマックスな時間が必要なのだから、演者が感動たう」と感動の言葉を述べ、ふりに力演、華やかに見えを切る舞已多くの観客が引き込まれ、大きな拍手を送った。

終演後、古谷朝八幡神社（気仙沼市）の熊谷正之宮司は、「素晴らしい舞

この日、舞台上に掲げられたれを数のおびねりに熊谷市民の激励メッセージが書き込まれた。

埼玉県熊谷市民による歌舞伎「一谷嫩軍記（いちのたにふたはぐんき）」が24日、気仙沼市の市民会館で上演された。徳平合戦で勲功を挙げた武将、熊谷直実の生きざまを描いた演目で、直実を古

### 熊谷の縁で候 気仙沼で歌舞伎

里の開祖とする「熊谷歌舞伎の会」の十八番。

直実の子孫が移り住んだ気仙沼地方との歴史的な縁で東日本大震災の被災者を励まそうと企画された。悲哀に満ちた物語が情感たつぷりに演じられ、約1000人の観客が酔いしれた。（25面に関連記事）



熊谷直実の生きざまが演じられた「一谷嫩軍記」のあでやかな舞台